

『何処へ』 県陵は心の港

■平成3年4月20日 記念式典：松本県ヶ丘高等学校体育館 祝賀会：松本館

■記念講演

演題：遊びをせんとや生まれけむ 講師：今福 正（松本礼児）



どうでも良い人はいない。それぞれに役割をもち、生を受け、愛されていない人などいない。人を愛する心。育て慈しむ心が大切。好奇心・行動力・向上心の新3Kで悔いのない人生を提案。3K無きものに成長なし、と。

県陵は私にとっての港であり、いつも心の拠り所となっている。



母校愛のリレー事業「目録贈呈」



校旗
二中旗



正門前にて記念撮影



継続は力なり。母校を想い、友を思い、故郷を想う心は皆同じでしょう。この気持ちをいつまでも!!

同期会会長については初代橋倉宗隆君に多大のご尽力を戴きましたが、惜しくも平成19年逝去され、今は二代目会長山田正義君に尽力戴いております。

機会ある度に、ふるさと・母校・友を想い、サブロク会へのご参加を!!そしてますます、心身共に隆盛でありますように。サブロク会は参加したい時はいつでも参加できるように、毎年、松本・東京・千葉で行われております。



母校愛のリレー講演会当日に『何処へ』を披露されてから、仲間が仲間を思う気持ちがたかぶり、燃えに燃えました。「東京サブロク会」も毎年6月第2金曜日を中心に東京同窓会の後必ず開催され、夜を徹して青春の心血を燃やしたものです。旧制三高の「琵琶湖周航の歌」のように仲間たちに多く歌われるように毎回口ずさんで、母校・仲間・故郷をそれぞれに想い酔いました。小林勤会長を中心に活動を続けております。《東京サブロク会》